

Ⅹ イベント等一覧

県有施設における企画展等

《県立山口博物館》

企画展名	開催期間	内 容
特別展「やまぐち 大考古博」	7月21日(金) ～9月3日(日)	大昔から文化や人々が交流する場所であった山口県。本展は、東京国立博物館から借用する里帰り資料をはじめ、県内各地から出土した貴重な考古資料を一堂に集め、交流・産業・政治の視点から、山口県の魅力を内外に発信する。
サイエンスやまぐち 2023 (第77回山口県科学作品展)	10月27日(金) ～11月12日(日)	山口県内の児童生徒の科学活動を推奨するため「科学作品展」を開催する。

《県立山口図書館》

企画展名	開催期間	内 容
ふるさと山口文学ギャラリー企画展「没後10年、和田健の軌跡」	1月22日(日) ～4月27日(木)	平成25年(2013年)に死去した、山口市出身の詩人和田健の没後10年を記念して、和田健の文学活動、郷土文学顕彰活動を振り返りつつ、山口県立大学郷土文学資料センターが所蔵する和田健旧蔵資料を中心に紹介する。
ふるさと山口文学ギャラリー企画展「生誕120年、金子みすゞ、林芙美子、田島準子、中本たか子」	4月29日(土) ～8月30日(水)	明治36(1903)年生まれの子供文学者の山口県には、童謡詩人の金子みすゞ、小説家の林芙美子、田島準子、中本たか子がいる。生誕120年を記念して、4人の文学者の生涯や作品等を紹介する。
ふるさと山口文学ギャラリー企画展「山口県文学のお宝資料(仮称)」	9月1日(金) ～12月27日(水)	当館が所蔵する山口県ゆかりの文学資料から『山羊の歌』(初版・中原中也著)、国木田独歩自筆書簡、氏原大作自筆原稿など、普段は書庫に保管している貴重な資料を展示する。
ふるさと山口文学ギャラリー企画展「没後10年、まど・みちおの世界(仮称)」	1月5日(金) ～4月25日(木)	平成26年(2014年)に104歳で死去した、周南市出身の詩人まど・みちお。没後10年を記念して、まどの生涯を振り返りつつ、「ぞうさん」等の詩や童謡、また絵画等の作品を紹介する。
明治維新人物ギャラリー資料展示	通年	明治維新に関する膨大な図書館資料の中から、特に人物・事物にスポットを当てて資料を紹介する。

《文書館》

企画展名	開催期間	内 容
第18回中国四国地区アーカイブズウィーク「はじめる・はじまる～記録・生活・制度・組織～」	6月1日(木) ～7日(水)	「はじめる・はじまる」をキーワードに、記録の作成および生活、制度、組織などが新たに始まる動きに注目して、防長の歴史の一コマを文書館所蔵資料から紹介する。